

令和●年度津市中小企業振興事業補助金
 (新商品等開発支援事業) 提案書

令和●年●●月●●日

(宛先) 津市長

(〒●●●●-●●●●)

所在地 津市●●町●●●番地●●

提案者 名称 ●●●●●●株式会社

代表取締役 ●● ●●

印

電話番号 ●●●●-●●●●-●●●●●●

E-mail ●●●●●●@●●●●●●●●●●●●

1 提案事業者の概要

事業所名	●●●●株式会社	
所在地	〒●●●●-●●●● 津市●●町●●●番地●●	
代表者役職 氏名	代表取締役 ●● ●●	
資本金	●●●●万円	
従業員数	●●●名	
事業内容	●●の製造、販売	
連絡担当者	役職	◆◆課長
	氏名	◆◆ ◆◆
	電話	●●●●-●●●●-●●●●●●
	E-mail	●●●●●●@●●●●●●●●●●●●
	ホームページ	http://www.xxx.xxxx
備考		

2 提案事業の内容等

提案事業名	<p>(1) 新商品、新サービス、新技術 開発支援事業 (2) 既存商品、既存サービス、既存技術 改良支援事業 ((1)または(2)のうちどの部類かに○をつけて下さい。)</p> <p>事業名： ●●を活用した新商品の開発事業</p>
提案事業の具体的な内容	<p>①事業の背景・経緯・目的 当社においては創業以来●●年に渡り●●を製造し自社で販売をしている。毎年新商品を開発し消費者に提供してきた。しかし、近年は●●●●となり・・・。</p> <p>②具体的な事業の内容（取り組み方法） 取り組み1…●●の加工を行う技術の確立。●●は加工の難易度が高く●●●●。</p> <p>取り組み2…●●●●、●●●●。</p> <p>③事業実施に関する課題 当社が得意とする加工技術により●●の加工が可能となった場合、●●●●。</p> <p>④事業終了後の計画、地域経済への波及効果 本事業の終了後、製品を販売に移すことにより、●●●●。</p>
事業経費	<p>全体経費（税込） ●●,●●●●千円</p> <p>補助事業に要する経費 ●●,●●●●千円</p> <p>補助金交付希望額 ●●●●千円</p>
事業実施体制	<p>全体の統括：●●部長 製品開発担当 ●●●●●、●●●●● ●●の効果測定 ●●●●● 総勢●名で事業を実施する。</p>
実施スケジュール	<p>8月に原材料を仕入れ、試作品の製作に取り掛かり、10月に最初の試作品を取引先に持ち込み評価を実施する。 評価結果に基づき、年内に改良版を製作し、1月に再度取引先評価を経て、2月には製品として完成させる。実績報告書は2月末に提出予定。</p>
他の補助金への申請状況	<p>他の補助金の交付決定・申請について 有り・無し (有り・無し どちらかに○をつけてください。)</p> <p>*他の公的機関等の補助金で採択された同一の事業については、提案できません。</p> <p>有りの場合は、他に申請している補助金制度の名称を記載 令和 年 月 日申請 ()</p>

3 補助事業収支予算書

(1) 経費配分内訳

(単位：円)

経費区分	経費の項目	補助事業に要する経費	経費内容	
対象経費	①原材料費	試作用材料	300,000 @30,000×10	
		小計	300,000 税別	
	②機械工具費	研磨用機材	200,000	専用アタッチメント
		小計	200,000 税別	
	③産業財産等 取得費			
		小計		
	④委託費 (外注費)	検査費用	300,000	耐久性試験
		小計	300,000 税別	
対象経費の合計		800,000	税別	
対象外の経費		1,200,000	税別	
事業経費の合計		2,000,000	税別	

事業の全体像を把握するため、交付対象経費以外で支出する予定の経費金額も記載してください。

(2) 資金

経費区分	補助事業に要する経費	資金の調達先
自己資金	1,800,000	
借入金	0	
補助金	400,000	
その他	0	
合計	2,200,000	

資金の表記ですので、消費税も含めた調達内訳を記載

対象経費（消費税抜き）の2分の1以内、上限は製造業100万円、製造業以外50万円